

平成24年12月28日

各位

会社名 株式会社 ティムコ  
 代表者名 代表取締役社長 酒井誠一  
 (JASDAQ・コード番号 7501)  
 <問合せ先>  
 常務取締役管理部長 中山 芳忠  
 電話 03-5600-0122

**繰延税金資産の一部取崩し及び平成24年11月期通期〔日本基準〕(非連結)  
 業績予想の修正ならびに期末配当予想の修正に関するお知らせ**

平成24年11月期における繰延税金資産の一部取崩しについてお知らせいたします。また、平成24年11月期(平成23年12月1日～平成24年11月30日)の業績予想について、平成24年10月5日付当社「平成24年11月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)」にて発表いたしました業績予想の修正および期末配当予想の修正を下記のとおりお知らせいたします。

**1. 繰延税金資産の取崩しについて**

今後の業績見通しを踏まえ、繰延税金資産の回収可能性を慎重に検討したことや、法人税率の変更等による影響もあり、繰延税金資産の一部68百万円を取崩し、法人税等調整額に計上する予定です。

**2. 平成24年11月期業績予想の修正**

**(1) 通期(平成23年12月1日～平成24年11月30日)**

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回予想(A)	2,824	44	48	10	3 55
今回見込(B)	2,804	△6	3	△79	△28 14
増減額(B-A)	△20	△51	△45	△89	
増減率	△0.7%	—	△93.1%	—	
(ご参考)前期実績 (平成23年11月期)	2,699	17	27	△13	△4 81

**(2) 修正の理由**

長期にわたる消費低迷の影響を受ける中で、アウトドア事業の販売は堅調に推移したものの、フィッシング事業が概して低調に推移したほか、期末にかけての急激な市場の冷え込みに見舞われ、売上高は当初の予想を若干下回る見込みであります。また、販売価格の低下や在庫品の処分販売の増加により売上総利益率が低下した結果、営業損失は6百万円(前回予想比51百万円減)、経常利益は3百万円(前回予想比93.1%減)となる見通しであります。また、繰延税金資産の一部取崩しによる法人税等調整額が影響し、当期純損失は79百万円(前回予想比89百万円減)となる見通しであります。

### 3. 期末配当予想の修正

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期 末	合 計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
前回予想 (平成24年10月5日発表)	—	0.00	—	17.50	17.50
今回修正予想	—	0.00	—	15.00	15.00
当期実績	—	0.00	—		
前期(平成23年11月期)実績	—	0.00	—	17.50	17.50

#### (1) 修正の理由

当社の配当につきましては、株主の皆様に対する利益還元を重要な経営政策の一環として位置づけており、利益状況を勘案し配当を重視した利益配分を行うことを原則としております。しかしながら、当期については期末にかけての売上総利益率の低下や繰延税金資産の一部取崩しによる法人税等調整額が影響し、当期純損失を計上せざる得ない見通しとなりました。これらにより当初の利益予想に対し大幅に減少する見通しとなったため、この利益状況を勘案し、期末配当の予想を1株当たり17円50銭から15円00銭に修正させていただき予定でございます。

以 上